

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動発達支援スタジオ笑みりい～東住吉			
○保護者評価実施期間	令和 7 年 2 月 15 日 ～ 令和 7 年 3 月 15 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23人	(回答者数)	19人
○従業者評価実施期間	令和 7 年 2 月 15 日 ～ 令和 7 年 3 月 15 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数)	7人
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 4 月 21 日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動等のスペースが充分に確保されているところ。	訓練室には不要なものを設置せず、運動療育に十分なスペースを確保しております。	引き続き運動療育に十分なスペースを確保する為に整理整頓を心掛けています。
2	子どもが安心感を持って通所しているところ。 子どもが通所を楽しみにしているところ。	常に、お子さまが楽しく活動できるような内容を職員で話し合いをしています。	これからもお子様が安心して楽しく通所して体を動かしていただけるように、これからも指導員一同尽力してまいります。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援の機会が少ない。	定期的な開催が難しい。	定期的な開催ができるように、職員で話し合っていきます。
2			
3			